

## 道路防災対策等に関する技術検討会

### 令和5年度 現地確認 議事録

日 時：令和5年9月19日（火）13:00～16:30

場 所：岸和田土木事務所

現 地：①泉佐野岩出線（泉南市童子畑）

②和歌山貝塚線（阪南市山中溪）

出席委員：河井委員、小山委員、吉田委員（五十音順）

（事務局）道路環境課 中田、川崎

議事次第：異常気象時通行規制区間の緩和にかかる現地確認について

#### 1) 異常気象時通行規制区間の現地確認を実施

（事務局）現地確認前に防災点検結果や経験雨量および対策工について説明し、現地確認で問題なければ、下記の基準に緩和したい。

①泉佐野岩出線（泉南市童子畑） 連続雨量 150mm → 210mm（60mm緩和）

②和歌山貝塚線（阪南市山中溪） 連続雨量 190mm → 250mm（60mm緩和）

#### 2) 現地確認後、委員の意見を踏まえた対応内容を整理

（小山委員）A066はモルタル吹付がきれいに施工され、側溝も堆積土砂がない。浮石の対策は十分と考える。A065は、網の裏側や側溝に土砂の堆積が見られ、風化した岩や切り株がある箇所は水が多い。水が多いところは注意しておくこと。側溝の土砂撤去、樹木の伐採は実施しておくこと。

A068は、網の裏、側溝は雨の後など気を付けて見ておくこと。また、沢からの土砂流出対策をしておくこと。緩和は問題ない。

（河井委員）A065は、堆積した土砂を撤去し、和泉層群が今後何年で劣化（風化）するか、どれぐらいで堆積するか、今年度施工完了ということなので、記録を取っておくとよい。緩和は問題ない。

（事務局）委員からご指摘のあったように、A065は側溝への堆積土砂状況、及び切り株の経過観察を行う。側溝の土砂撤去、樹木の伐採を行う。A068は、沢部の土砂流出対策を行う。現地を確認していただき、緩和は問題ないと意見をいただいたので、提案通りの緩和に向けた手続きを進めていく。